



TITLE:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]ドームレス太陽望遠鏡(DST)国際・国内協同観測

AUTHOR(S):

CITATION:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]ドームレス太陽望遠鏡(DST)国際・国内協同観測. 京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 2011, 2010年(平成22年): 40-40

ISSUE DATE:

2011-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/172655>

RIGHT:

8 共同利用・国際協同観測・研究交流

8.1 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 共同利用

公開期間: 4月5日–7月30日、9月13日–12月17日 (約6ヶ月)

京大以外の研究者への共同利用割り当て日数: 計 67 日間

利用者 (実施順):

竹田洋一 (国立天文台) 10 日間

「ヨードセル法による太陽面精密視線速度観測に基づく差動回転の決定」

西川宝、小路真木子 (京都経済短期大) 5 日間

「 $H\alpha$ 線と $CaII$ 線によるスピキュール・スペクトルの同時観測」

三浦則明、横山文人 (北見工業大学) 25 日間

「垂直分光器用補償光学系の開発・最適化」

「multi-conjugate 波面センシング実験」

野澤恵、大井瑛仁、植松奈都美 (茨城大) 5 日間

「太陽浮上磁場領域の光球、彩層の速度場解析」

萩野正興 (国立天文台)、大井瑛仁 (茨城大) 7 日間

「飛驒・三鷹のスペクトロポリメータ 比較」

花岡庸一郎 (国立天文台) 10 日間

「太陽 $H\alpha$ など彩層吸収線の分光偏光観測による偏光生成層の物理の研究」

末松芳法 (国立天文台) 5 日間

「太陽 2 次元分光偏光観測による光球・彩層微細構造ダイナミクスの研究」

8.2 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 国際・国内協同観測

(のべ 21 日)

8月16日–8月28日

”Cooperative Observations between Hida & Hinode”
with HINODE (HOP0128)

10月1日–10月8日

”Magnetic Field Structure of Active Region from Photosphere to Chromosphere”
with HINODE (HOP0171) and NAOJ (Mitaka)

8.3 外国人及び外国在住日本人研究者来訪

(のべ 13 名)

・ Jackson, Bernard V.

Center for Astrophysics and Space Sciences, University of California (USA)

10月20日 (花山)

”CME/ICME and Solar Wind” Workshop